

授業計画書 (シラバス)

教科名	ホットワーク I	曜日 時間	木曜日9:00~17:00	担当者名	宮本 崇輝 (前期)
-----	----------	----------	---------------	------	------------

		前期指導案		後期指導案	
(年間 3回 6授 業 日)	4月	16	23 30	10月	
	5月	7	14 21 28	11月	
	6月	4	18 25	12月	
	7月	2	9	1月	
	9月			2月	
方授 法業	( 講義 ・ (実技) )			( 講義 ・ 実技 )	
授業 内容	4月16日, 23日 安全面(ホットショップでの動き方含む)、 体の動かし方、道具の使い方の説明、竿作り、ガラス の巻き方、吹いてみる、伸ばしてみる、ポンティの作 り方  4月30日~5月28日 タンブラー、コーン形等基本的な形。 ビットの付け方と絡めたケインについて、アシストに ついて  6月4日~7月2日 ボウル、ロンデール、皿等低い高さの形。 少し大きなサイズの吹き方、スカルプチャーポンティ  7月9日 クラス講評会				
到達 目標	感覚的だけではなく論理的に溶けたガラスの扱いを学 び、基本的な形を作るための基礎を身につける。 機能について考える。 共同制作を通してホットショップでの動き方を身につ ける。				
成 績 評 価	完成作品、クラスでの積極性、出席率、態度、スケッ チブックの確認				
留 意 事 項	必要なもの、追加の活動など： ブローパイプ、ポンテ竿、道具類、トーチ、クリアガ ラス、パウダー色ガラス(個人購入)、ブローホース (教材費より、必需品)、メガネ(個人購入、必需 品)、HOT WORK専用サングラス (個人購入、任意)				

# 授業計画書 (シラバス)

教科名	ホットワーク I	曜日 時間	月曜日9:00~17:00 木曜日9:00~15:00	担当者名	中神 牧子(後期)
-----	----------	----------	--------------------------------	------	-----------

	前期指導案		後期指導案	
	(年間 3回 6授 業日)	4月		10月
	5月		11月	2 5 9 12 19 26 30
	6月		12月	3 7 10 14 21
	7月		1月	14 18 21 25 27 28
	9月		2月	
方授 法業	( 講義 ・ 実技 )		( 講義 ・ (実技) )	
授業 内容			<p>1年生の前期で得た技術力をベースに、自身が何を今後制作していきたいか、自身をみつめ興味あることを伸ばし、新しい発想や可能性を探り、視野を広げるべくリサーチも同時に行いながら、課題制作を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題制作1 学生の興味や時代を見て課題を決定する。技術ベースからの発展、繰り返しの制作など。</li> <li>・リサーチ 課題に基づき課題に対するリサーチを行う。</li> <li>・スケッチ 制作におけるアイデアスケッチやテクニカルドローイングを行う。</li> <li>・スケッチミーティング 随時、学生一人ひとりとアイデアについてミーティングを行う。</li> </ul> <p>11/26 クラス講評 課題制作2 課題制作1を経て課題を確定していく 1/27 クラス講評 1/28 制作日</p> <p>リサーチなどを共有し、またクラス講評では、作品発表について実践し、他の学生らと意見交換を行う。</p>	
到達 目標			<p>学生の興味、特性を生かし各々のホットワークとの関わりを模索していく。またクリエイティブなアイデアを発展させるべくスケッチやリサーチを進め、2年次に向け、自身の作品作りのベースを築く。また作品を完成させ、空間の中で展示することを学ぶ。</p>	
成 績 準 評 価			<p>出席率/授業態度、授業への取り組み方/提出物/課題に対する捉え方、アイデア出し、作品スケッチ/リサーチに対する取り組み/課題作品の展示/完成度や出来映え、アイデアの言語化 等。</p>	
留 意 事 項				